

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	平生町家庭教育支援チーム (呼称: ひらおかンガルー応援隊)
②活動拠点	平生町立平生小学校、平生町立佐賀小学校(令和2年度より活動中) 平生町立平生中学校(令和3年度より活動開始)
③活動範囲	同上(平生町立平生中学校区)
④組織体制	<u>9 人</u> 家庭教育アドバイザー養成講座修了者9人 (平生小学校運営協議会長、平生小・平生中担当地域コーディネーター兼務…1人、地域学校協働活動推進員…1人、母子保健推進協議会委員…1人、児童クラブ支援員…1人、元教員…3人、その他…2人)
⑤活動開始年度	令和2年度(2020年度)
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 平生町教育委員会社会教育課 (TEL)0820-56-6083 (E-mail)kyouiku2@town.hirao.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☒ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) L ☒自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☐ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容

【具体的な活動内容】

●登校支援

児童・生徒の自立した登校をめざした登校支援を通して、対象児童・生徒の保護者との信頼を積み重ね、児童・生徒に関する話から子育ての悩みの相談につなげていくことで、保護者を支援する活動。

●制服リユース活動

不要になった制服等を回収し、必要であれば補修を行い、制服等が必要な家庭へ提供する活動。

●子育て講座の開催

子育てに関するワークショップ形式の講演会等を開催することで、保護者の学びの場を提供する活動。

●中学校1年生対象放課後学習支援

中学校1年生の希望者を対象に、テスト期間中の放課後に1時間程度の学習支援を行う活動。学習への苦手意識から不登校傾向となることを予防したり、学習習慣を身につけさせたりする中で、中学生とチーム員との関係を深め、今後の支援につなげることを目的としている。

●小学校1年生家庭訪問への同行

保護者に「ひらおカンガルー応援隊（以下：応援隊）」の周知やチーム員と保護者の顔つなぎを目的として、1年生の家庭訪問への全戸同行する活動。

●小学校学期末懇談会時のカンガルーサロン

学期末懇談の待ち時間や終了後の時間に気軽に立ち寄ることができる場所を準備し、チーム員と保護者との交流を図る活動。

●広報紙「カンガルーレター」の作成・配布

応援隊の活動状況や子育てに関する情報や学びの場の情報等を掲載した広報紙「カンガルーレター」を作成し、保護者へ配布する活動。

●カンガルーチーム会議

毎月第3月曜日9:00～11:00定期的にチーム会議を開催し、活動状況の確認と振り返り、今後の活動の計画、立案、準備等の打合せ、学校との情報共有等を実施する活動。

●不登校児童・生徒への個別対応・SSW の家庭訪問同行

登校渋りのある生徒・児童に対し、当該児童・生徒の在籍する学校、卒業した小学校や SSW と連携して個別に対応する活動。学校から支援要請を受け、情報共有し、連携しながら支援にあたる。

④活動の成果 (活動実績がある 場合)	○登校支援 小学校と打ち合わせを行い、支援が必要な場所や登校班をピックアップし、チーム員が交代しながら毎朝支援にあたっている。チームカラーである黄緑色のベストを着用しながら活動しているため、地域や保護者の方へのチームの認知度の向上にもつながっている。 また、登校班の集合場所では、支援が必要な児童の保護者とのコミュニケーションをとることができ、保護者との関係を深めることもできている。 ○就学時健診 佐賀小学校と平生小学校において、健診の待ち時間にチーム紹介や子育てに関する話をチーム員が行っている。その際に、保護者と子どもが関わることのできる活動の紹介や健診後の子どもに渡す手作りの遊び道具の作成などを実施している。また、子育てに関するアンケートも同時に実施し、子育てに対する悩みや不安を抱えている保護者が一定数いることや、学習や給食に関する具体的な心配など保護者の生の声を集めることができた。 ○小学校新1年生家庭訪問への同行 1年生の担任の家庭訪問に同行し、保護者と個別に顔合わせをすることで、登校支援中に声をかけてもらう機会が増え、チームの活動の認知につながった。
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☒ 文部科学省補助事業(事業名:学校を核とした地域力強化プラン) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☐ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☐ その他の支援により活動を実施 ()